

ロータリー報告書 Vol.12 川原 夢果  
フレッチャー法律外交大学院 (The Fletcher School of Law and Diplomacy)

こんにちは、ボストンのフレッチャー法律外交大学院・修士課程に所属している川原夢果です！  
9月の近況報告をさせていただきます。

[大学院]

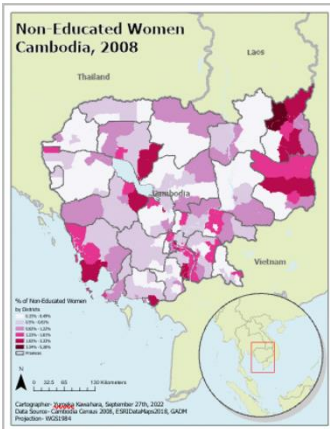
夏休みもすっかり終わり、9月から新学期が始まりました。今期、以下の講座を履修しています：

- **Climate Migration (気候移民)**

地球温暖化が人の移動にどのように影響を与えるのかを学ぶ講義。指導教官であるジェイコブセン教授が教鞭をとっており、クラスディスカッションの時間が多く取られているため、他の学生から多くのことを学ぶことができます。さらに、中東地域出身の留学生が一定数履修しており、気候変動と移民についてリアルなストーリーを聞くことができ、非常に興味深いです。

- **Comparative Politics (比較政治学)**

フレッチャー生必修講座。比較政治学に関する様々な文献を読み、クラスメイトとのディスカッションを通して考えを深める、という授業。ナショナリズム、国家形成、ディアスポラなど、非常に多くの政治的トピックをカバーしており、自身があまり詳しくない分野についても学ぶことができるため、毎回新鮮な気持ちで授業を受けています。



- **GIS for International Applications (GIS の国際的实践)**

地理情報システム (GIS) がどのように政策に応用できるかを学ぶ講座。移民・難民分野でも人の流れをマッピングできるという点で GIS は非常に役立つと聞いたので、今か非常に楽しみです。自身の研究にも GIS をどうにか取り入れられないか模索しています。

- **Politics and Policies: What Can Data Tell Us? (データと政策：データから何がわかるのか?)**

統計データをどのように分析し政策に生かすかを学ぶ講座。ハーバード大学ケネディスクール (公共政策大学院) で開講されている授業 (フレッチャースクールはハーバード大学とタフツ大学によって共同で設立されたため、学生のクロスレジスターが認められています)。私自身あまり統計には詳しくないのですが、教授のオフィスアワーを早速利用し授業への理解を深めています。



←写真上：GIS のクラスで私が作成したマップ。

写真下：タフツとハーバードの学生証。ピッツバーグの日差しを浴びすぎたからだろうか、ハーバードの写真からかなり日焼けしたことがわかる

また、今期から **FMPG** のリーダーに加え、**Praxis** の編集長を務めることにもなりました。2つの学生団体を率いるのは簡単なことではないですが、精一杯頑張っていきたいです。また、教授からお声がけいただき、**Quantitative Methods** のティーチングアシスタントも務めています。レビューセッションやオフィスアワーを実施し、生徒の理解を深める手伝いをする、という仕事内容なのですが、英語で数学用語を説明しなければならず、非常に苦戦しています。また、前回のレビューセッションもなかなか思ったように進行することができなかったので、しっかり反省を行い次に生かしていきたいと思います。

### [学校外]

9月は新学期でバタバタしており、全く学校外で自分の時間を取ることができませんでした...  
10月はもう少しゆっくりとした日々を過ごせれば、と思います！